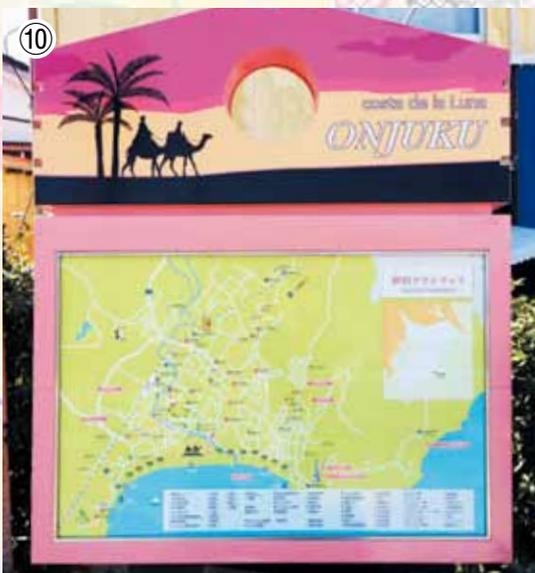


御宿 ONJUKU 宿

No.656

町勢 特集号

2016.平成28年



御宿町10大ニュース

- ① おんじゅく認定こども園建設中
 - ③ 駐メキシコ日本国大使及び駐日メキシコ大使が来町
 - ⑧ 御宿駅エレベーター設置協議に向けた基礎調査を実施
 - ⑨ つるし雛めぐりを勝浦市と合同開催
 - ⑩ 多言語観光案内看板を町内7か所に設置
- 関連18~19P

3p 総務課

- ・地域防災力の向上と即応した減災への取組みを目指して
- ・住民とともに歩むまちづくり 人権フェスタinおんじゅくを開催

4-5p 企画財政課

- ・移住促進・交流人口の増加につながる様々な取組みを実施しました

6-9p 産業観光課

- ・農地法等の改正に伴う新たな担い手、農地集積集約化の推進
- ・漁礁整備による漁獲増加へ
- ・選ばれる観光地を目指して

10-12p 教育課

- ・まちづくりはひとづくり～次代を担う力を育む教育の推進～
- ・地域とともに心豊かな社会教育の充実
- ・文化と歴史の継承
- ・身体と心を育むスポーツの推進と充実

13p 税務住民課

- ・納税の向上と租税教室
- ・マイナンバーカードの交付が始まりました

14-15p 建設環境課

- ・誰もが安心して暮らせる身近な生活環境づくり

16-17p 保健福祉課

- ・医療保険制度の適正運営と疾病予防
- ・子育て環境の整備と高齢者が元気で活力ある活動を続けることができるように

18-19p 御宿町10大ニュース

- ・平成28年 御宿町のできごと

20-35p 資料編

- ・各種統計資料が確認できます

地域防災力の向上と即応した 減災への取り組みを目指して

【消防】

町消防団は火災出動だけでなく、地震や風水害等が発生した際に地域の中核として活躍しています。しかし、団員数は年々減少しており、団員の確保対策と一層の充実強化に向けた取り組みが必要とされます。



▲消防操法大会

【防災】

町消防団は、団員報酬等の処遇改善などの対策のほか、消火活動の実践的動作を競技とした消防操法大会への参加や各種訓練、夜警など積極的に活動を行っています。



▲町総合防災訓練

今後は、御宿町消防団活性化計画に基づき協議検討した中で、消防施設の建設や老朽化した施設の撤去、消防車両の更新を計画的に行います。

災害発生時における防災関係機関の協力体制の確立と、防災意識の高揚を図ることを目的に、町総合防災訓練を実施しました。

また、外国人来訪者等への防災情報の伝達や啓発のため、津波ハザードマップの多言語化（英語、スペイン

ン語、中国語、韓国語）を行います。

火災や災害の即時伝達手段として運用している防災行政無線は、平成32年のデジタル化への計画的な完全移行を目指し、今年度は導入から17年が経過している親局の交換、子局の1基をデジタル対応にするなど、必要な機器の更新等を行います。

【交通・防犯】

住民の安全で安心な生活を支援するため、いすみ警察署や交通安全協会、交通安全推進隊との連携により街頭キャンペーンを行ったほか、詐欺や悪質商法などによる被害を防止するため、高齢者宅への訪問等を行いました。

来々年4月からは「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されます。条例の内容を踏まえ、ルールの周知やマナーの向上のため積極的な取り組みを行います。

住民とともに歩むまちづくり 人権フェスタinおんじゅくを開催

行政サービス向上のため、住民の皆さんからのニーズを的確に把握し、迅速にサービスを進めるとともに、新しい制度や業務への対応、円滑かつ効率的な行政運営を進めるため、定員適正化計画に基づく職員の適正配置を踏まえながら、職員研修等の実施による業務能力の向上に努めます。

今年度は、地域人権啓発活動活性化事業として、人権フェスタinおんじゅくを開催しました。御宿中学校体育館を会場として、元千葉ロッテマリーンズの里崎智也氏をお招きし、野球選手としての体験を通して、お互いの個性を尊重し、目標に向かって協力し合うことの大切さについて講演いただきま



▲御宿小学校金管バンド部による演奏

ただきました。講演に続いて、御宿小学校金管バンド部が出演し、日頃の練習の成果を会場で披露しました。

また、姉妹都市交流事業として、長野県野沢温泉村で10月23日に開催された秋の収穫祭に出席し、伊勢えびや干物、粕漬けなどの販売と試食会を行いました。両町村の物産を通じた産業界交流など、今後一層の交流を進めていきます。

移住促進・交流人口の増加につながる 様々な取り組みを実施しました

御宿町体験イベント

町では平成23年度から移住・定住化促進施策として、移住を検討している方を対象に御宿町定住化促進ツアーを開催しています。

これまでは東京などを出発するバスツアーとして実施していましたが、今年度

参加者は現地集合・現地解散とし、農作物の収穫や御宿台秋祭り、町内散策、漁船遊覧などを体験する「御



▲御宿台秋祭りで地域住民と交流

宿町体験イベント」を実施しました。

参加者の募集は、町ホームページやツイッター、全国移住ナビの情報サイト、チラシの新聞折込を行い、大人16名、子ども8名、合計24名の参加をいただきました。

当日は雨天等により予定していた行程を一部変更しましたが、「様々なプログラムがあつて良かった」「また訪れたい」等の意見をいただきました。

お試し暮らし

地方への移住を検討されている方の、「数日間、お試しで暮らしてみたい」というニーズを受け、町では昨年度から町指定の施設におけるお試し暮らし滞在費補助金制度を開始しました。これは、御宿町で住居

や仕事を探すための活動を行う方に対し、宿泊費の半分を補助するもので、昨年は1組2名の利用がありました。

今年度は11月末現在で4組8名の利用があり、さらに来年1月に1組2名が利用予定となっております。

利用者の声として、御宿の人の温かい人柄に触れることができた、御宿は自然豊かで海も山もある、商店などが近くに増えるとなお良い等、御宿町での生活をイメージした意見が寄せられました。

御宿町PR映像を制作

御宿町の魅力を県内外に広く伝え、移住促進や観光振興につなげるため、御宿町PR映像を制作しました。

映像は、御宿町での様々な暮らしを通じて、1日が進行していく60秒の映像構成になっていきます。平日編、休日編、移住ライフ編の3本を制作しました。

完成した動画は、全国移

住ナビで配信しているほか、日本橋・COREDO室町ちばぎん三井ビルディングに設置されている46インチディスプレイ9面に配信します。

大学との連携による 地域活性化



▲ボードウォークが完成

広報11月号の特集で紹介したとおり、町では様々な専門知識や人材、ノウハウを持った大学との連携により、地域活性化事業に取り組んでいます。

工学院大学の下田明宏教授の研究室により行われた、浜海岸へのボードウォーク（木の遊歩道）の試験設置が完成しました。

ボードウォークは、人々が海を訪れる機会を増やし、浜辺の植物を保護することなどを目的に設置され、今後は利用状況や周辺の環境について研究が行われる予定です。

また、町商工会青年部と千葉工業大学生により行われた御宿こども工務店において制作された木製のマルチブロックは、エピアミー号の共通乗降場所である公民館に設置する予定です。

子どもたちが制作した木製マルチブロックを安全に設置管理できるように準備を進めています。



▲こども工務店で制作したマルチブロック

**総合戦略検証委員会を設置
事業内容や効果を検証**

町では、昨年10月にまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、人口減少対策に力点を置いた取組みを中心に、地方創生に資するまちづくりを進めているところです。

今年度は、総合戦略の効果検証を行う検証委員会を設置し、昨年度国の交付金を活用して実施した6事業の検証を行いました。



▲検証委員会の様子

検証委員には、議会議員をはじめ、町内の各種産業の代表者や子育て中の保護者代表、また千葉工業大学や夷隅

地域振興事務所、いすみ職業安定所、千葉銀行の代表者にご参加いただき、様々なご意見やご提案をいただくことができました。

総合戦略で実施した重点事業は、事業ごとにまとめ（計画・活動・評価・実施IPDCAサイクル）、毎年、事業の実施状況の報告と検証・改善を重ねることで、多くの方が御宿町に訪れ、賑わいを生む取組みにつなげていきます。

**使うやぶのEバイクの
運行に向けて**

乗合運行Eバイク号は、平成26年10月1日に開始し今年で3年目を迎えます。

今年の7月からは、共通乗降場所を4か所増やし、合計12か所としました。

これにより、7月以降の延べ乗車人数は、前年同月に比べて増加しています。



▲新設した共通乗降場所、久保ガード入口

**《お迎えの時間や到着時間が
多少遅れる場合があります》**

Eバイク号は複数の方が乗り合って運行するため、予約の状況によりお迎えの時間や到着時間が多少遅れることがあります。

乗合運行の特性と安全運行にご理解とご協力をお願いいたします。

また、Eバイク号の利用には事前登録が必要で、登録手続きは、役場4階企画財政課又は町公民館で行っています。

※Eバイク号は12月29日から1月3日までお休みです。

**地域産業の活性化にも一役
好調なふるさと納税**

町では、寄附を通じて多くの方々に町づくりの担い手になっていただくため、「活力あるふるさとづくり基金」への寄附金を受付けています。

この寄附金は町の様々な施策の財源として充当しており、今年度は17事業に合計1,600万円を活用しています。

また、町外の寄附者に対しては町の特産品等を記念品としてお送りし、御宿町のPRとあわせて、継続的な町づくりへの参画をお願いしています。

昨年10月からは記念品の種類を増やし、インターネットでも申込みが出来るようにしたところ多くの寄附申込みをいただき、27年度の寄附金総額は約6,500万円となりました。

寄附の申込みは今年度も引き続き好調を維持しており、10月に記念品の数をさらに15品増やしました。

**昭和に発行された広報紙の
デジタル画像化を進めます**

町では、過去に発行した広報紙を長期的に保存するため、広報紙のデジタル画像化を進めています。

デジタル画像化した広報紙は町ホームページに専用ページを設け掲載しています。

また11月から、御宿町の昔懐かしい風景や建物、行事等の写真を募集しています。

提供していただいた写真は、御宿町を伝える貴重な資料としてデジタル画像化して保存するとともに、町の広報活動などに使用する予定です。



▶昭和63年8月号

農地法等の改正に伴う新たな担い手、農地集積集約化の推進

【農業振興】

事業採択から8年目を迎

えた中山間地域総合整備事業は、昨年度より現状に見合う計画への変更協議をしています。今年度は、実谷地区約2.1haが新たに完成する予定で、事業面積の約9割が完成となります。

農業施策としては、町中山間地域での活動を支援していくため、人・農地プランを作成し、各種補助事業を活用して、農地の集団化や経営規模の拡大を推進していきます。

また、耕作放棄地解消について、農地再生のための経費の一部について補助制度を活用し解消に努めています。

今年度も、2名の青年就農者が国の給付金事業を活用し農業経営を行ってまいります。今後も制度を活用し、

新規就農者の育成に努めていきます。



▲住民説明会の様子

有害鳥獣対策では、捕獲従事者による捕獲や農地を守る防護柵の補助制度などによる対策を行っていますが、依然としてイノシシ等の被害を抑えるまでには至っていないのが現状です。

今後は、今までの対策を継続しつつ、住民の皆さんにも協力をいただき、地域一丸での追い払いや環境整備などを進め、イノシシを人里に寄せ付けないための対策も進めていきます。イ

ノシシ等の対策や情報などについて住民説明会等を行い、自分たちでできる対策や現在行っている捕獲の補助など、町・捕獲者・住民が協力して行える体制作りを進めます。また、わな免許取得補助制度を活用し、捕獲従事者の育成を推進していきます。

○イノシシ捕獲数
・H27…270頭
・H28…151頭
(11月末現在)



▲捕獲状況

農業委員会法の改正に伴い新たな農業委員会の出発

4月1日より新しい農業委員会が発足しました。農業委員は8名、新たに設けられた農地利用最適化推進委員が4名で活動をスタートしていま

す。農地法や農業委員会法の改正に伴い、新体制において町農業の推進や農地の集積集約化、耕作放棄地解消に努めていきます。

また、農業の促進だけでなく、農業者及び農業経営者の将来のため農業者年金の加入についても推進していきます。

魚礁整備による漁獲増加へ

【漁業】

アワビの資源増加を図るため、平成26年度から3か年で実施している魚礁設置について、最終年度となる今年度は、9箇所、3,600個の魚礁を投入した漁場を調査し、継続的に検証を行います。

今後はその魚礁を活かして効果的な増加ができるように、有識者の意見や近隣の事例を参考に関係団体と情報を共有し、輪採等の管理体制や禁漁区の設定等

に取組みます。

アワビの種苗放流は、投入時期まで専門家による中間育成を行い、外敵活動の少ない冬季に投入することで、漁獲量向上に向けて研究していきます。

また、アワビの生息環境を整えるために、漁業者によるカジメの老木刈りを行いながら、稚えび等の再放流も実施し、町の重要な資源維持に努めています。

新規漁業就業希望者が国の就業給付金事業を活用し、漁船での現地研修と講師から学ぶ座学研修を行うことで、漁業者となるための知識・経験を養っているところです。

御宿岩和田漁業協同組合ではブリ・目鯛の「粕漬け」を製造しており、イベント等でPR・販売しています。また、今年千葉県水産ブランドに指定された「外房つりキンメ鯛」の普及についても積極的に取り組むなど、関係機関と連携を図りながら地産地消の推進や水産物の振興に努めます。

選ばれる観光地 を目指して

【観光振興】

海水浴場・プール

今年度の海水浴場は、昨年度より微増し約13万5千人の利用がありました。

公営駐車場の利用は8,155台となり、昨年度と比べて約4%の増加で、全体的な入込み数は昨年度の103%となりました。



▲海水浴場風景

夏季観光客は回復の兆しが見えているものの、台風や天候の変化などにより、海水浴場の利用者数が大きく変動する日が続きました。

また広域連携により、外房地域一帯（御宿町・いすみ市・勝浦市・鴨川市）で、海水浴場利用者へのマナー向上に関する広報活動を行いました。内容は、海水浴場内における禁止事項の啓発で、各海水浴場入口や駐車場に看板を設置しました。

加えて、啓発指導員によるチラシの配付を行い、利用者により快適に過ごしていただけるよう環境づくりに努めました。今後も関係機関と連携し、より良い海水浴場運営に努めます。

今年の夏もメディアを活用したキャンペーンを実施しました。ベイエフエムとのサマーキャンペーンでは、御宿オリジナルうちわを作成し、各地での広報宣伝活動で配布したほか、ラジオ番組等でも海岸イベント情報等を放送して誘客に努めるとともに、イメージアップを図りました。

また、日本ライフセービング協会との相互協力協定

に基づき、「飲んだら泳がないキャンペーン」を実施し、適正飲酒啓発に取組みました。



▲ベイエフエムキャンペーンカー



▲飲んだら泳がないキャンペーン

今年で3年目となる海外上級ライフセーバー招へい事業では4名のトップライフセーバーをオーストラリアから迎え、ビーチパトロールの技術向上に努めるとともに、海外からの観光客にも対応できるような安全管理体制を構築しました。

海水浴場のあり方が注目される中、来場されるお客様からの意見も取入れ、関係団体との連携を密にし、世界各国のお客様に選ばれる海水浴場を目指します。

町営ウォーターパークの今季来場者は20,024人で、昨年と比べて微増となりました。開園直後は天候に恵まれず低調でしたが、8月以降は天候も回復し、昨年度よりも入込み数が増加しました。

今年度はウォータースライダー等の施設整備を図ったほか、パラソル等の備品を入れ替えるなど、来場者に快適に過ごしていただける環境作りに努めました。

開園中には休憩時間を

使って日替わりイベントを開催し、エビアミーゴ（脱皮バージョン）とのじゃんけん大会やビンゴ大会など、新しい小イベントも実施しました。

また、町と交流の深いメキシコの雰囲気味わっていただくため「おんじゅくdeメヒコ」を実施し、メキシコのパーティで行っている、おもちやお菓子が入ったくす玉を歌いながら棒で割る「ピニャータ割り」では多くの子どもたちが参加し、大変好評でした。

ここ数年間は来場者が増加傾向にありますが、引き続き来場者が楽しく、安全で快適に過ごせるよう運営面の充実を図っていきます。



▲じゃんけん大会でエビアミーゴ脱皮バージョン登場

世界に通用するライフ
セービングの聖地ユツパ

日本ライフセービング協会との「相互協力協定」に伴い、ライフセービング大会の充実、海洋教育プログラムや各種講習会を実施しました。

海難人命救助の歴史を持つ御宿町の史実を世界に向けて発信する取組みを積極的に展開するとともに、町で実施しているライフセービング大会をサポートし、御宿で鍛えたライフセーバーが世界に翔くための取組みを行っています。



▲海外上級ライフセーバーと監視員



▲歓迎バナー

地域資源の活用と誘客



▲ビーチバレー大会の様子

御宿海岸の夏を代表するイベントとして実施しているビーチバレー大会、ムーンカップINおんじゅく。

その実績から、リオ五輪を目指すビーチバレー男子全日本代表チームが合宿にきています。チーム関係者からは、「世界に通用する海岸環境である」と高い評価をいただきました。

また、海開き関連イベントとして開催したビーチサッカー大会は、あいにくの天候ではありましたが、参加者による熱戦が繰り広げられました。

御宿海岸を活用したス

ポーツイベントについては今後ますます発展する可能性があり、積極的に進めていきます。

地域特産物である「伊勢えび」を活用した「おんじゅく伊勢えび祭り」では、大変多くの方にご来場いただき、盛況となりました。

なお、イベントの際、町内の交通渋滞に対して多くのご意見をいただいたことから、事前に交通誘導看板による迂回コースの設定を行い渋滞緩和を図りました。



▲伊勢えび祭りの様子

近年では海外からの観光客が増えているため、英語表記を加えた観光案内看板を作成し、町内7か所に設

置しました。英語以外には、電子情報による多言語表記を可能にしました。スマートフォン等で、専用のアプリケーションソフトをダウンロードして看板にわざわざ見ると、中国語、韓国語、スペイン語での表記を確認できます。

観光業を取り巻く環境の変化は著しく、国内旅行需要の落ち込みや、世界的な経済情勢の変化による海外



▲観光キャンペーンの様子



観光客の行動変動など、予測のつかない状況がありますが、より多くのお客様に選ばれる観光地となるよう地域資源に磨きをかけ、環境整備とイベントの充実に努めます。

また、中房総広域観光推進ネットワーク協議会や外房観光連盟といった広域連携を活かし、効果的な情報発信の方法等を協議・検討していきます。



▲世界に誇れる海岸を目指して



▲合同開催イベントの様子

2月20日から3月6日まで、第10回「おんじゅくまちかどつるし雛めぐり・かつうらビッグひな祭り合同開催（商工会）」を開催しました。今年も勝浦市の「かつうらビッグひなまつり」と初めて合同開催を行いました。

南房総地域半島振興広域連携促進事業補助金を活用し、初の交流イベントとして事業を拡大して実施したことから、メイン会場来場者については前年比約50%増の12,325人と多くの方に来ていただくことができました。

おんじゅくまちかどつるし雛めぐり・かつうらビッグひな祭り合同開催（商工会）



▲メイン会場写真

開催期間中は、市町合同スタンプラリーを実施し、スタンプを集めた方には特別な景品をプレゼントしました。また、両イベント会場をつなぐバスの運行を行ったことで、来場者がアクセスしやすい環境をつくり、来場者の増加に努めました。

今年度も引き続き合同開催を行うため、昨年の反省点を踏まえながら、より改善して多くの来場者の方に来ていただけるよう努めていきます。

消費者行政の推進

多様化する悪質商法や振り込め詐欺を防ぐため、行政・警察・金融機関が連携した啓発活動を行いました。

消費者啓発キャンペーンでは、町オリジナルのエビア

ミーゴ消費者啓発絆創膏やリーフレット等を配布し、被害予防を呼びかけました。今後も消費者啓発に取り組み、振り込め詐欺等の撲滅に努めていきます。

**1609年の偉業を
後世に語り継ぐ
国際交流活動**

《日本メキシコ
学生交流プログラム》

メキシコ全土から学生を募り、御宿町を中心に日本において語学、文化の学習を行う日本メキシコ学生交流プログラムを、7月9日から8月8日の1か月間で行いました。

今年で3回目となった本プログラムでは、応募者37名の中から、男女5名ずつ合計10名の学生を選考し、学生は21日間を御宿町で、2日間を東京周辺で、8日間を習志野市で過ごしました。

今年度の主な内容としては、日本語の授業、町内小学校での歓迎交流、400年前の史実を巡る御宿ツアー、そば打ちや吊るし飾り作成教

室、座禅体験や和食・書道教室などの日本文化体験、さらには、海洋生物環境研究所や岩瀬酒造、ネステック(株)や、(株)ウエザーニューズへの企業見学など、町内はもとより県内の様々な方から支援をいただき、充実した授業を行うことができました。

7月24日から31日まではホストファミリーによる町内でのホームステイを行い、また今年度は、新たに日墨交流会のご協力により、7月22日、23日の2日間、東京周辺でのホームステイを行うことができました。



▲メキシコ学生とホストファミリー

に、別れの際には涙を見せる学生も見受けられました。400年の時を経て新たな絆が生まれました。

《三國友好の絆》
町では、9月30日を「日西墨友好の絆記念日」と制定しています。今年も記念日にあわせ、10月2日に日西墨三國交通発祥記念之碑(記念塔)前で献花式を行い、在日メキシコ大使館等書記官や在日スペイン大使館文化参事官など多くの関係者をお招きしました。

また、9月17日から19日にお台場で開催されたフィエスタメヒカーナへの参加、1月17日にスペイン大使館との共催で行ったチェンバロコンサート、9月から11月に月の沙漠記念館で開催したメキシコ墨画展など、三國友好の絆をさらに深めることができました。

今後もこうした取組みを実施し、地域に根ざした国際交流活動を展開するとともに、世界に開かれた地域づくりに努めていきます。

まちづくりはひとづくり ～次代を担う力を育む教育の推進～

町の特徴を活かした教育の推進

昨年度、総合教育会議（町長と教育委員会が教育行政について話し合う会議）において、教育の目標や施策の根本的な方針を定める御宿町の「教育の大綱」が策定されました。そこには、「まちづくりはひとづくり」という基本方針が示されています。これに従い教育委員会では、生涯に渡って知識を創出するための生涯学習社会づくりを目指し、次代を担う人材を育てる教育を推進しています。

【御宿中学校】

本校は「地域と一体感のある学校」を目指しています。積極的に地域と連携し、「故郷御宿」のポテンシャルを生かした教育活動に取組み、「御宿の子ども」を育てています。

故郷の「海」で学ぶ

《命を大切にする子どもを育てる横断的カリキュラム》

本校では、平成26年度から町教育委員会及び日本ライフセービング協会と連携し、道徳、保健体育、社会、音楽、総合的な学習の時間等を使い、自他の命を大切にすることを養うことや命を守るための技能を習得することを通じて、御宿の素晴らしさに気づく横断的カリキュラム「命の海洋教育」を実践しています。7月には生徒全員が御宿海岸でライフセービング学習を

学校、家庭、地域の皆さん、行政及び関係機関と連携し、様々な交流や町の特徴を活かした体験的活動を取入れ、子どもから大人まで全ての住民が共に学び成長し続ける「生涯にわたる人づくり」を推進します。

行い、11月には柔道場でAEDを使い心肺蘇生法の実技講習会を実施しました。講師は日本ライフセービング協会の方と、国際武道大学ライフセービング部の学生です。今年度の夏の講習会は天候に恵まれ、全学年が御宿海岸で実施することができ、内容も充実したものとなりました。



▲海岸でのライフセービング学習

《海と山の子交流会》

「海と山の子交流会」も今年度で41周年を迎えました。今回も御宿の海を舞台に、様々な交流と体験活動に取組みました。

この交流では、生徒による

実行委員会を組織し、生徒が主体となって交流活動の計画を立てています。式典や茶話会の内容の決定や準備、運営を自分たちの力で行うことで、生徒は自身の役割を自覚し、みんなで協力して活動することの大切さを学びます。また、3日間の交流の間には、漁船遊覧、地曳網、浜辺でのバーベキュー、イカの一夜干し作りなど、御宿の豊かな海の恵みを生かした活動がふんだんに取り入れられています。

生徒は、故郷の海の素晴らしさに気付き、「故郷御宿」への愛情を育む機会となりました。

故郷の「人」に学ぶ

《建具・組子体験教室》

本校の名物授業の一つが、3年生の総合的な学習の時間に行う「建具・組子体験教室」です。千葉県指定伝統的工芸品である建具・組子職人の最首實さんを講師に迎えて実施し、今年で8回目を迎えます。

生徒は、木の特性を生かした職人の知恵と技に感嘆し、伝統的技術の素晴らしさに驚いていました。



▲建具・組子体験教室の様子

また、6月に本校を会場として県の技術・家庭科の発表会が実施されました。

技術分野の内容は、1年生の「木の性質を生かしたものづくり」で実施しました。ここでも最首さんより多数の材料を提供していただき、参加者は材料の質の高さや生徒の様子に感動し、感嘆の声をあげていました。1年生での体験活動は昨年から実施したもので、全校生徒が【建具・組子】の体験者となりました。

【御宿小学校】

『みんな 大好き 御宿小
—心も体も頭も元気—』に
向けて

「みんな大好き」のみんなとは、児童だけでなく保護者、教職員、地域の方々を指し、それぞれが御宿小を思い、協力していただける「おらが学校」を目指しています。4月から、多くの方々のご協力とご支援をいただき、心も体も頭も元気な児童を育てています。

心も元気なために

布施小学校との交流、縦割り班での全校磯観察、メキシコ学生との交流会、動物愛護教室等の活動を計画的に行い、児童が自分の良さに気付くとともに、友だちの良さにも気付き、互いの違いを認め合える心を育てています。

また、「小さな【い】いじわる・いたずら・いやがらせ」をなくすために、全校で取り組み、大きな【い】（いじめ）につながらないように

豊かな人間関係づくりに努めています。

体も元気なために

「遊友スポーツランキンングクラブ」への取組みや体育ミニマムカードを活用した体力向上、運動の習慣化への取組み、食育指導、「早寝・早起き・朝ご飯」を励行し、元気な体づくりに取組んでいます。5月に行われた郡市陸上競技大会では、18種目中13種目で入賞することができ、児童には大きな自信となりました。



▲陸上競技大会で活躍した子どもたち

頭も元気なために

授業の充実はもちろんのこと、2,000ページ読書、

地域の方々の読み聞かせ、地域の特色を生かした体験学習、家庭学習の習慣化、基礎学力を付けるための個別指導や言葉を豊かにする活動に取り組んでいます。

水曜日の朝自習では、25分間、校長を始め全職員が各学年に別れて個別指導を行っています。今後も基礎学力の定着を図り、主体的に学ぶ力を育てていきます。

児童が「わくわく登校・ここにこ下校」でき、児童一人ひとりに居場所のある御宿小学校になるよう、みんなで取り組みます。

【布施小学校】

『学校大好き』

『楽しく学ぶ児童の育成』

本校では、様々な活動を通して、社会性の基礎となる自己有用感を育んでいきたいと考えています。人の役に立った、人に喜んでもらえた、人に認められたという自己有用感、集団の一員としての自信や誇りにつながると考えるからです。

そのために、達成感を味わえるような活動の場や互いに認め合える場を設定しています。

全校遠足

5月に行われた1年生を迎える全校遠足では、1年生の楽しそうな笑顔や笑い声がマザー牧場いっぱい広がっていました。



▲全校遠足の様子

この遠足に向け、縦割り班に分かれて6年生を中心に計画を立て、どの班も1年生に喜んでもらえるようにアイデアを出し合いました。当日は、高学年が中心となり低学年の面倒を一生懸命見ていました。「大変だったけどみんなが楽しんでくれてよかった」とい

う6年生の表情はとてもしきいそとじていました。

保育所との交流

本校には、御宿保育所といすみ市の東保育所から児童が入学してきます。

御宿保育所の年長さんは本校に遠足に来て、校内を見学したり、休み時間には1年生と遊んだりします。

東保育所には1年生が訪問し、準備したゲームと一緒に活動します。

保育所の子どもたちに喜んでもらえるよう、1年生なりに一生懸命考え、「喜んでもらえてうれしかった」「みんなが楽しんでくれたよ」と笑顔いっぱい学校に帰ってきました。



▲保育園児と一緒に遊ぶ1年生

地域とともに 心豊かな社会教育の充実

【公民館】

公民館は住民の身近な生涯学習の場であり、地域交流の拠点としての役割を果たすことが求められています。

主催教室では、英会話教室やスペイン語教室、菜園教室のほか、今年度はタブレット教室を開催しました。また文化体験事業ではヨガ教室や和菓子教室、絵手紙体験などを行い、生涯学習のきっかけづくりに努めています。

公開講座は、城西国際大学の協力により健康や福祉、生活などをテーマに出前公開講座を3回開催しました。

児童向けの教室として、習字教室、児童合唱団などがあり、また放課後子ども教室では故郷の民話やネイチャーゲームなどの体験を行い、子供たちが楽しく活動しています。

自主グループ活動も盛んで、絵画や写真、手芸、コーラ

ス、音楽合奏、ダンスや踊り、各種体操、囲碁、健康麻雀などのグループがあり、文化祭をはじめ様々な場所で日頃の成果を発表するなど、各々活発な活動をしています。

図書室では、町に居住する著者の本や、地域を題材にした書籍を集めた「地域ゆかりのコーナー」を設けています。晴れた日には、本を片手にスポットめぐりがおすすめです。

このほか、家庭や子育て、親子関係の悩み、青少年の非行問題、いじめ、登校拒否等の相談窓口である家庭教育相談を、青少年本人、保護者やご家族の方などを対象に実施しました。

今後も皆さんが気軽に安心して立ち寄ることができ、楽しく生涯学習に取り組む、地域全体が豊かになる公民館づくりを目指します。

文化と歴史の継承

【歴史民俗資料館】

歴史民俗資料館では、文化財指定の「貝海女具一式」など、御宿町民の過去の生活を展示しています。また、御宿町ゆかりの文人達や作品を企画展として紹介しており、今年度は「町の文化財展」「御宿の民話と文化人展」「ぼうぼうあたまと五倫文庫」「御宿ってどんな町」を開催しました。



▲資料館企画展にあわせ放課後子ども教室を開催

子どもたちをはじめ地域の方々が、郷土の歴史や文化への誇りと愛着を深めることができるよう、資料館から情報を発信していきます。

身体と心を育む スポーツの推進と充実

【町の運動施設】

B & G 海洋センターでは体育館やプールで教室を行っているほか、野球場・弓道場・テニスコート・パークゴルフ場などがあり、それぞれの年代に合った健康づくり事業を行っています。

リズム体操教室

幼児期の運動は成長するうえで大変重要であるため、保育園児の4歳児・5歳児を対象に、音楽に合わせて体操や鉄棒、跳び箱など、様々な運動を行っています。

RAC

(レクリエーション・アフタースクール)

毎週木曜日に小学校1年生から3年生を対象として、放課後の居場所づくりを兼ねたレクリエーション活動を行っています。体育館を中心に各種運動やゲームを楽しんでいます。

子ども水泳教室

小学校低学年の水泳が苦手と感じる子ども達を対象に、安心して水に親しんでもらえるよう、スポーツ推進委員の協力のもと、子ども水泳教室を夏休み中に実施しています。

エアロビクス・ アクアビクス

一般成人の方を対象に、日頃の運動不足の解消や健康づくりを目的としたエアロビクスやアクアビクス（夏季）教室を実施しています。有酸素運動を中心に、音楽に合わせて気持ちよく運動でき、初心者も安心して参加できます。

健康体力チェック

国際武道大学の協力により、骨密度や筋力、反射能力・有酸素的能力等を把握する健康体力チェックを毎年行っています。継続的に参加することで過去の結果との比較から現状を把握できますので、皆さん積極的に参加しましょう。

納税の向上と租税教室

【税務班】

今年度から、千葉県内の総従業員が2名以上で一定の基準を満たした事業所を対象に、特別徴収義務者の指定が二斉に行われました。

この特別徴収は、所得税の源泉徴収と同じように、住民税を事業主が従業員の代わりに納入するもので、納税者が直接金融機関に向く手間を省き、納め忘れがなくなることが期待できます。

また、口座振替の推進を図り、納税のしやすい環境づくり、安定した税収の確保に努めます。

一方、滞納者への対応としては、個別に相談を行い、分納誓約による収納に努めています。また、特別な事情もなく長期滞納する悪質滞納者へは、千葉県と協力し、滞納処分を実施して税負担の公平性を保ちながら町の貴重な財源である税の確保に努めていきます。

租税教室

町内の小学校6年生を対象に、税の仕組みや税が社会に果たす役割について知ってもらう目的で、租税教室を毎年開催しています。



今年度は、10月18日に御宿小学校35名、12月2日に布施小学校12名を対象に実施しました。児童たちには税金の種類や使われ方などを教えるとともに、税金がある世界、ない世界をアニメで見比べ、税金の大切さを伝えました。

今後とも継続して、未来を担う子どもたちに、税務署等と連携し税金の大切さの周知に取組みます。



▲租税教室の様子
写真は御宿小学校
写真右は布施小学校

マイナンバーカードの交付が始まりました

【住民班】

今年の1月から「マイナンバーカード」の交付が始まりました。

マイナンバーは、国民一人ひとりに付番されている12桁の番号で、国の機関や市区町村などが社会保障・税・災害対策の3分野で活用し、住民サービスの向上につなげるものです。

御宿町におけるマイナンバーカードの交付者数は、966人となりました(11月30日現在)

カードの申請をされた方で受取りがお済みでない場合は、早めの受領をお願いします。

カードを交付する際には、「はがき(個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照会書)」・「通知カード」・「運転免許証等の身分証明書」など

が必要となります。ご不明な点がありましたら、住民班へご連絡ください。

平成29年7月以降には、「マイナポータル」の運用が開始となる予定です。

「マイナポータル」は、誰もが、自分の情報をどのような目的で利用したのかなどを確認するツールです。

マイナンバーを取扱いきるのには、法律で決まっている事務になります。マイナンバーを提示する際には、必ず使用目的を確認してください。



▲マイナちゃん

誰もが安心して暮らせる 身近な生活環境づくり

【建設】

道路・河川・住宅事業

安全な道路・河川環境の維持管理を進める上で、行政区や議会からの要望に加え、日常の道路・河川パトロールにより、計画的な維持管理と改良整備に取り組んでいます。

主な道路関連事業については、各区からの要望に基づき、町内各所の道路舗装老朽個所の舗装改良（須賀区・高山田区・岩和田区）を実施したほか、排水機能の向上のための排水整備（須賀区・久保区・新町区・上布施区）を行いました。

道路の維持管理事業としては、町内92橋の橋梁点検を実施するとともに、主要町道の定期的な草刈りを実施したほか、各区土木委員をはじめとした区役員との

連携・協力のもと、交通の支障になる枝の剪定や草刈り、さらには台風や強風等により路肩に堆積した土砂や落葉の除去について、速やかに対応しました。



▲橋梁点検実施状況（高山田地先天神橋）

また、各区からの要望に基づき、身近な生活環境道路の維持補修工事を実施したほか、小規模な側溝の改良や「水たまり0（ゼロ）プロジェクト」により路面の水溜りなどを速やかに補修しました。

河川の維持管理としては、川の流れに影響がある高山田地先の堆積土撤去工事を実施したほか、久保地先の護岸整備を実施しました。また、大雨により決壊した河川災害箇所についても復旧工事に向け業務を進めています。

住宅関連事業としては、公営住宅長寿命化計画に基づき、住宅の適正な管理に努めるとともに、町営岩和田住宅の廃止に向け、入居者の退去に伴う負担が少しでも軽減されるよう「公営住宅建替事業等に伴う移転料支払いに関する要綱」を制定し、事業を進めています。

また、転入者、高齢者世帯、子育て世帯、さらには空き家対策に対応した新リフォーム補助制度を設け、一般住宅の環境整備にも努めています。

さらに、県道の整備要望として、県道勝浦布施大原線の上布施地先における歩道整備の早期完成や、狭い個所の拡幅改良、バイパス

事業の推進について、県夷隅土木事務所と連携をしながら引き続き協議を進めています。

【水道】

安全で信頼される 水道水の供給

安全で安心な水道水を供給するため、水道施設機能診断更新計画に基づき、重要性や優先度を考慮し、浄水場の中央監視制御設備更新工事を今年度から2ヶ年で実施しているほか、同じく浄水場の電源装置蓄電池更新工事を実施しました。

赤水対策としての配水管の洗浄についても引き続き実施したほか、鉛管交換についても道路の舗装改良工事に併せ実施し、住民に対し安全・安心な水道水の供給に努めました。

さらに、老朽施設の維持管理に適正かつ計画的に取り組むとともに、日常的なパトロール等を実施し、漏水についても迅速な対応を

図っています。

また、経営の健全化の観点から固定費の抑制に努めるとともに、細かな納付相談を実施し、水道料未収金の解消に引き続き取り組みました。

今後についても、水道施設機能診断更新計画に基づき、計画的に水道施設の更新を行うとともに、将来にわたる安定した事業経営を図るため、県の水道広域化に向けた協議・検討を引き続き行っていく予定です。



▲本管の洗浄作業

【ごみ処理】

更なるごみの減量に
挑戦しましょう

昨年度の御宿町のごみ排出量は、指定袋制導入前の3年間平均と比べ、24%減少しています。

	町収集			集団回収	排出量合計	リサイクル量	リサイクル率
	可燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ				
指定袋制導入後(H25~H27)	2,549t	628t	13t	114t	3,304t	1,127t	34%
指定袋制導入前平均(H21~H23)	3,355t	655t	36t	107t	4,153t	1,305t	31%
前後比較	△806t	△27t	△23t	+7t	△849t	△178t	+3%
	△24%	△4%	△64%	+7%	△20%	△14%	

いては、指定袋制を導入した平成24年度実績において33%に上昇し、千葉県第1位(県平均23%)となり、その後、更に上昇し34%に なっています。

このことから、指定ごみ袋制(排出量に応じた負担)としたことにより、皆さんの「余計なごみを作らない」、「ごみは分別し、リサイクルする」という意識が高まっていることがうかがえます。

しかし、1人1日当たりごみ排出量の状況で見ると、1,157グラムとなっており、近隣市町の平均は1,000グラム未満であることから、更なるごみの減量を図る必要があるため、一人ひとりが「あとマインス何グラム」というように目標を持ち、ごみ減量に挑戦しましょう。

焼却施設の安定的な
運転のために

町清掃センターの焼却施設は、昭和59年に竣工して以来、30年以上運転を続け

ています。

長期間の運転に伴い、色々な箇所が傷み、不具合が発生することもあります。

例えば、焼却炉内でごみを燃やすために動く装置が熱で傷み、部品の隙間が広がることで、可燃ごみに混じった金属などが挟まり、焼却炉を停止しなければならぬこともあります。

ごみの正しい分別は、リサイクルだけでなく焼却施設をより長く安定的に運転することにもつながります。

よりよい生活環境を維持するため、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。



【環境整備】

清掃にご協力いただき
ありがとうございました

今年台風の接近、上陸が相継ぎ、度々被害が発生

しました。

台風通過の度、飛散した家屋の一部や倒木、枝葉の清掃にご協力いただきありがとうございました。

海岸にも流木や竹が大量に漂着しましたが、ボランティアの皆さんのご協力をいただき早期に回収を進めることができました。

さらに10月の海岸清掃には多くの方にご参加いただき、美しい御宿の砂浜を取り戻すことができました。

多くのご協力をいただき、ありがとうございます。

環境整備班におきまして、海岸の清掃を実施していますが、皆さんのご協力なくして広い海岸を守ることはできません。今後もご理解とご協力をお願いします。

地球温暖化対策に
補助を行っています

町では地球温暖化を防止するため、家庭での二酸化炭素の排出を抑制する取組みについて、補助を行っています。

対象となる取組みは、住

宅用省エネルギー設備の設置や生ごみ処理機の購入、コンポストの設置、購入です。設置や購入をご検討の方は、環境整備班へお問い合わせ下さい。

所有地の草刈り、
清掃をお願いします

町では、ゴミの不法投棄防止のため看板を設置して注意を呼びかけていますが、未だ不法投棄が絶えない状況です。

不法投棄は、草木が茂り、十分に管理がされていない場所に多く発生します。

最初はポイ捨てから始まり、ゴミが増えることにより「ゴミ捨て場」のイメージが発生し、拡大していきます。

御宿町の環境を守り皆さんの土地を「ゴミ捨て場」にしないために、所有される土地の適切な管理をお願いします。

医療保険制度の適正運営と 疾病予防

【医療保険】

国民健康保険は、病気やケガをしたときに安心して医療にかかることができるようにみんなが助けあう制度です。ここ数年の医療費は、加入者の減少による影響から、ほぼ横ばいで推移していますが、高齢化の進展、医療の高度化、生活習慣病の増加などにより、一人当たりでは増加傾向にあります。

このため、適正な保険給付のための健全な財政運営に努めるとともに、レセプト点検やジェネリック医薬品の利用促進等による医療費適正化に積極的に取り組んでいます。

また、被保険者の健康保持・増進のため、各種保健事業を実施しています。

特定健康診査・特定保健指導事業では、多くの方に健診を受診していただくため、従来から実施している広報紙

等による啓発に加え、がん検

診の会場にポスターを掲示し、該当者へ受診を呼びかけました。更に、特定健康診査の結果により特定保健指導が必要とされた方に対しては、電話による利用勧奨を行うことで特定保健指導の利用率向上を図りました。

また、被保険者のレセプト情報や健診データの分析により地域の健康課題を見出し、効果的な保健事業を実施するためのデータヘルス計画策定に向けて、保健予防係と協力し、取り組んでいます。



▲がん検診会場での啓発

制度面においては、平成30年度から国民健康保険が広域化となり、都道府県と市町村が保険者となりま

す。都道府県は財政運営の責任主体、市町村は資格管理や保険給付、賦課徴収等の事務を担います。今年度は、広域化の基幹となるシステム面において準備作業を進めました。今後は、制度面について具体的な内容が示されると考えられるため、国・県の動向を注視しながら、適正な事務取扱いに努めます。

後期高齢者医療保険制度においては、国保と同様に、医療費適正化や保健事業に積極的に取り組んでいます。

今年度は、千葉県後期高齢者医療広域連合の新規事業である75歳の被保険者を対象とした歯科健診事業について、個別通知やホームページへの掲載により当事業の周知を図りました。

また、保険料の賦課徴収事務において、高齢者への親切丁寧な説明を心がけるとともに、金融機関での保険料納付が困難な方に対し自宅訪問をするなど、きめ細やかな対応をしています。

【保健予防】

保健予防係では、保健師・管理栄養士等による健康教育や相談事業をはじめ、予防接種、がん検診など、住民の皆さんの健康づくりのための事業を実施しています。また、町食生活改善会との協働により、健康づくりに欠かせない食育についても、様々な啓発事業を行っています。

今年度は、児童を対象とした事業の拡充、新規事業を行いました。

歯の健康のために、2歳児を対象として行っているフッ化物歯面塗布事業の回数を一回から二回に拡充しました。

子ども医療費助成については所得制限を撤廃し、すべての児童が対象になりました。また、高校生等医療費助成制度を開始し、高校

3年生の年齢までの、未就労の児童の医療費も助成の対象となりました。

予防接種については、今年度から児童インフルエンザの予防接種費用の助成を開始しました。また、予防接種法の改正に伴い、これまで任意接種だった乳児のB型肝炎ワクチンが定期予防接種となりました。

また、大腸がん検診で40歳から60歳まで5歳刻みで無料クーポンを送付するが、平成27年度で国の事業が終了したため、今年度からは町の事業として継続して実施しました。

その他、高齢者の肺炎球菌や、インフルエンザの予防接種への助成をはじめ、様々な方を対象にした事業を今年度も継続しています。

また、国民健康保険のデータを活用したデータへは所得制限を撤廃し、すべての児童が対象になりました。また、高校生等医療費助成制度を開始し、高校

子育て環境の整備と高齢者が 元気で活力ある活動を続ける ことができるように

【福祉】

福祉分野では、平成27年度を初年度とした「御宿町次世代育成支援行動計画、子ども・子育て支援事業計画」及び「第3次御宿町障害者計画、第4期御宿町障害福祉計画」の着実な実施に向け取り組んできました。

高齢者福祉では、地域包括支援センターと連携を図り、高齢者の様々な相談の窓口を一本化したほか、シルバー人材バンク事業や生きがい対策支援事業を継続実施してきました。

シルバー人材バンクでは、夏の草刈りなどに依頼が集まる傾向があるため、経験や技術を活かして生きがいを持ちながら活動をしていただける方の参加が求められます。

児童・母子福祉において

は、平成29年4月の開園を目指して、認定こども園の建設を進めています。11月の定例議会において、御宿町立保育所型認定こども園条例が可決され、名称を「おんじゆく認定こども園」としました。認定こども園は、これまでの保育所に幼稚園的な機能を備えるもので、満3歳以上の子どもは、家庭の就業状況に関係なく入園が可能となります。また、子育て支援拠点として子育て支援センターを併設し、児童館と連携しながら、子育て相談をはじめ、様々な事業展開を予定しています。乳幼児とともに、お母さんたちの交流の場、地域の方々との交流の場としての活用を検討していきます。



▲おんじゆく認定こども園の建設が進んでいます

その他福祉分野においては、民生委員・児童委員の委嘱状伝達式を12月1日に役場で行いました。今回は2名を増員し、再任14名、新任10名の合計24名と新たな顔ぶれとなりました。

【介護保険】

介護保険においては、平成27年度を初年度とした「2015高齢者保健福祉計画、第6期介護保険事業計画」に基づき事業を実施

しています。

65歳以上の被保険者の増加に伴い、要支援・要介護の認定を受ける方も増えていますが、介護予防事業の見直しや新たな予防事業への転換などを図りながら、1日でも元気に皆さんとおしゃべりをした、交流を持てるように取り組んでいます。

今年度は、昨年度まで実施してきた鶴亀教室やほのほの健康教室を見直し、巡回型元気いきいき教室をはじめ、新たに「鶴亀くらぶ」レクリエーション中心型「介護予防教室」や「鶴亀くらぶ」介護予防運動教室を実施し、予防事業の充実に取り組んでいます。

介護予防教室の実施にあたっては、介護予防サポートの協力もいただきながら、軽運動やレクリエーション、認知症予防のための脳トレ、口腔機能などの講話を行っています。

介護予防サポーターは、参加する高齢者のサポートだけでなく、自分も一緒に参加し

ながら事業実施に加わっていただいています。

町では、介護予防サポーターとして活動していただく方を募集しています。ぜひ、ご参加をお願いします。また、地域包括支援センターでは、総合相談や介護予防ケアプランの作成、家族介護支援を行っており、福祉事業や地域の「おたがいさま」・「たすけあい」と連携しながら高齢者の自立を支援しています。



▲巡回型元気いきいき教室の様子

① おんじゅく認定 こども園の建設に着手

平成29年4月の開園を目指し、御宿台区にて認定こども園の建設を行っています。

認定こども園は、これまでの保育所に幼稚園的な機能を備えるものです。

子育て支援センターを併設し、子どもだけでなく保護者や地域の方との交流の場としても活用する予定です。

② 御宿町長選挙 石田氏が再選

12月11日執行の任期満了（12月23日）に伴う町長選挙は、6日の告示日において立候補者が1名であったため無投票となり、現町長の石田義廣氏が再選されました。

③ 山田彰駐メキシコ日本国大使 及びカルロス・アルマーダ駐日 メキシコ合衆国大使が来町

山田彰駐メキシコ日本国大使とカルロス・アルマーダ駐日メキシコ合衆国大使が、6月18日に御宿町に来町され、町内施設やメキシコとゆかりのある場所を視察されました。これは、日本とメキシコの交流に関わる多くの方々のご尽力により実現したものです。

また同日、山田大使の講演「躍動するメキシコ～日本メキシコ関係の新たなステージへ～」が町公民館で行われました。



④ 御宿版CCRC (生涯活躍のまち) 構想の策定 始まる

CCRC (生涯活躍のまち) は、魅力ある地域資源を有効的に活用しながら、住民はもとより移住者が役割や生きがいを持ち、これまで以上に健康で活動的な生活ができる地域づくりです。

今年度は御宿版のCCRC (生涯活躍のまち) を推進するため、構想の策定に取り組んでいます。



⑥ふるさと納税の記念品拡充

町ではふるさと納税の寄附受付を行っており、寄附者に対する返礼品について、昨年度10月にリニューアルしました。

今年度も4月と10月に記念品の拡充を行い、町の特産品を町外にアピールするとともに、地域産業の活性化を図っています。

⑦台風9号上陸により被害発生

今年は多くの台風が日本に接近し、特に8月22日には台風9号が千葉県に上陸しました。

御宿町でも町内の住宅や、御宿小学校、B&G海洋センターなどの町内施設において大きな被害が発生しました。

⑧御宿駅エレベーター設置協議に向けた基礎調査を実施

町では御宿駅の利用者の利便性向上を図るため、御宿駅へのエレベーター設置協議に向けた御宿駅バリアフリー基礎調査を実施しました。

⑨おんじゅくまちかどつるし雛めぐりとかつうらビッグひな祭りを合同開催



2月20日から3月6日まで、第10回おんじゅくまちかどつるし雛めぐりを開催し、今年のかつうらビッグひな祭りと合同で開催しました。

開催期間中は、両会場をつなぐバスを運行したことや、御宿・勝浦相互のポスターでの周知により、来場者数の増加につながりました。

⑩多言語観光案内看板を町内7か所に設置

近年増加している外国人観光客に対応するため、英語表記を加えた観光案内看板を町内7か所に設置しました。

英語の他には、スマートフォン等で専用のアプリケーションを使って看板にかざして見ると、中国語、韓国語、スペイン語での表記を確認できます。

⑤農業委員及び農地利用最適化推進委員が選出

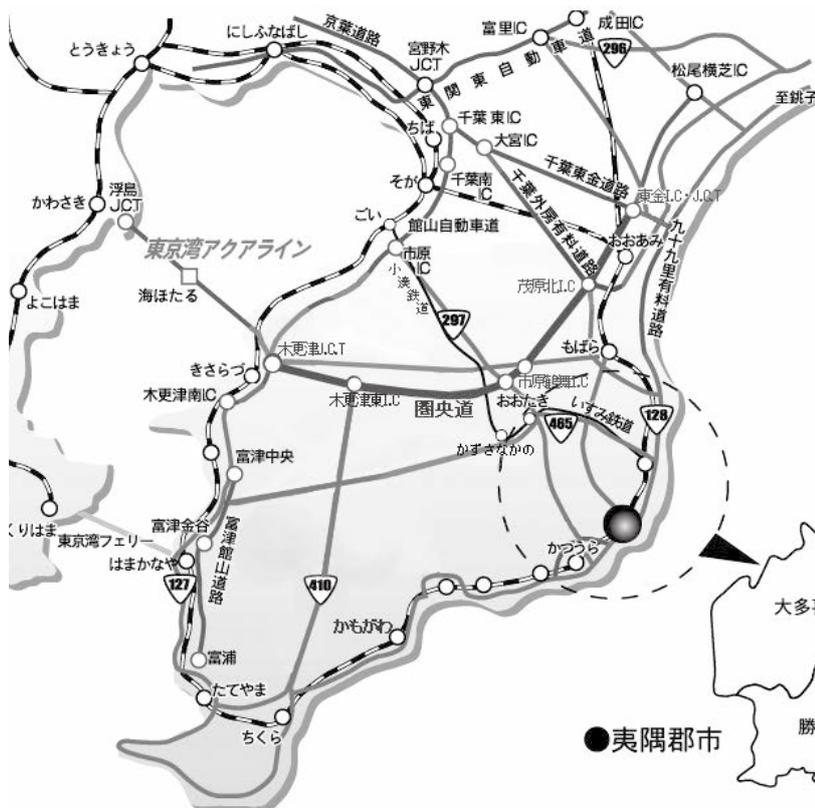
農業委員会等に関する法律の改正後、新たな農業委員8名及び農地利用最適化推進委員4名が選出されました。

農地法も改正され、それぞれの委員は、お互いに連携を図りながら町農業の発展に関する業務を行います。



Data File ONJUKU

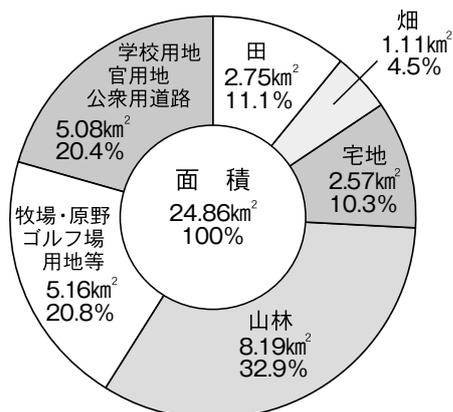
資料編



自然

● 面積 (概要調査)

(H28.1.1)



● 年別気温・降雨量 (勝浦測候所)

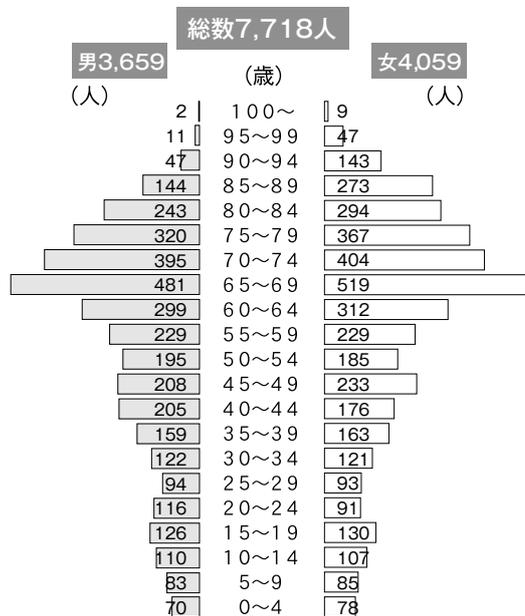
年 (1月から12月)	年平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(°C)	降雨量 (mm)
平成 22 年	16.2	32.5	- 0.7	2,317.5
平成 23 年	15.9	32.9	- 1.3	1,568.0
平成 24 年	15.8	32.4	- 2.1	2,043.0
平成 25 年	16.6	33.0	- 2.2	1,591.5
平成 26 年	16.0	33.0	- 2.2	2,235.0
平成 27 年	16.3	32.3	- 1.1	2,224.0



● 行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳) (H28.11.30)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	406	378	381	759
浜	332	338	335	673
高山田	100	116	125	241
久保	496	514	596	1,110
新町	564	545	618	1,163
六軒町	224	235	267	502
岩和田	403	449	517	966
実谷・七本	158	169	192	361
上布施	236	269	277	546
御宿台	769	646	751	1,397
合計	3,688	3,659	4,059	7,718

● 5歳階級別人口 (住民基本台帳) (H28.11.30)



● 人口の推移 (国勢調査) (各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯平均人口	人口密度人/k㎡
		計	男	女		
S 40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311
27	3,054	7,315	3,439	3,876	2.4	294

● 人口動態の推移

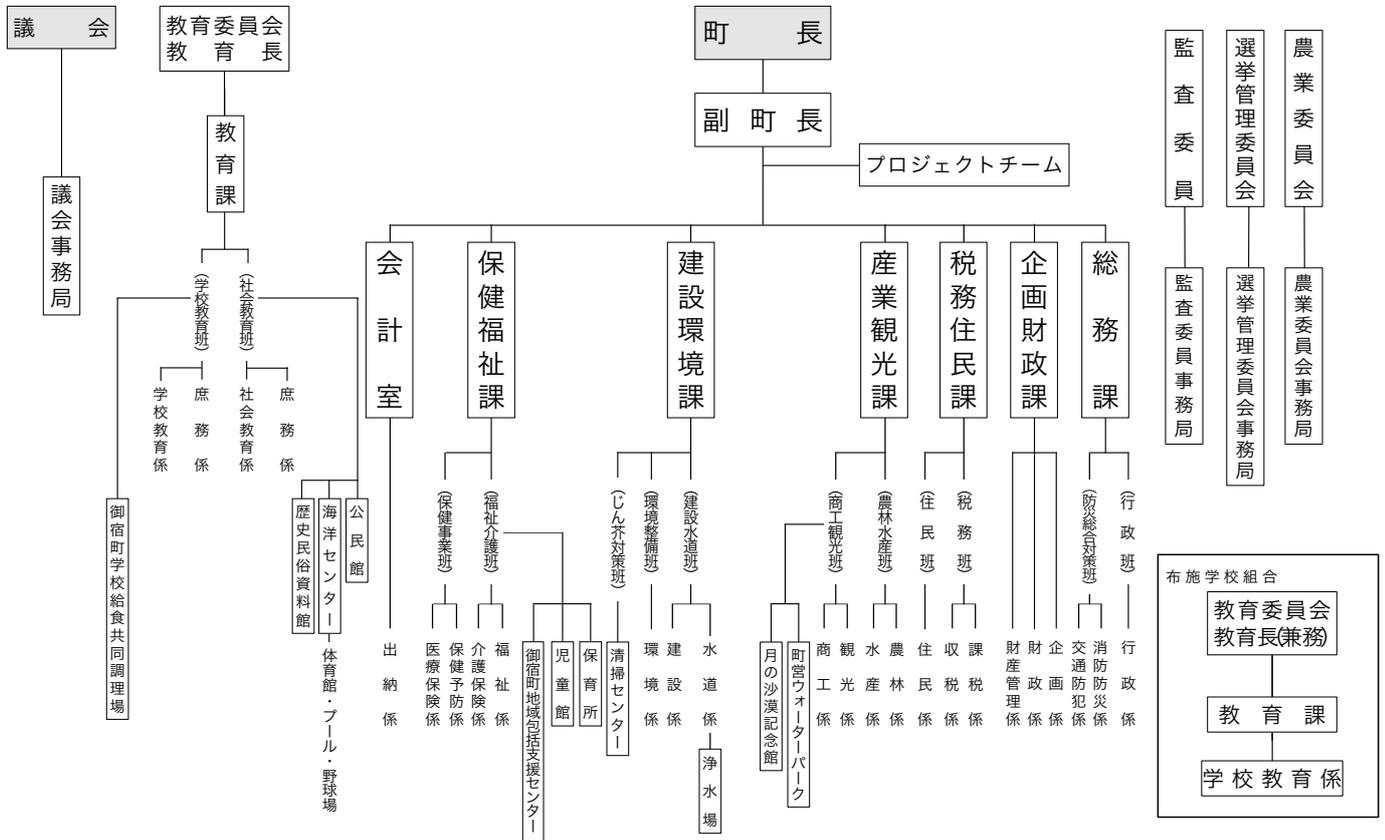
年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H15	43	103	19	14	387	272
16	29	139	29	13	339	295
17	30	111	25	18	300	294
18	40	96	27	12	325	296
19	32	129	28	11	316	266
20	48	114	28	9	289	219
21	38	123	25	8	343	261
22	31	130	25	14	329	256
23	27	149	16	12	346	261
24	28	148	32	5	292	268
25	35	129	24	12	331	260
26	22	157	18	6	276	254
27	30	147	16	5	307	241

※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口に提出された数値を使用しています。

行政・議会

(H28.4)

● 機構・組織（行政・議会・教育委員会等）図



● 議会 (H28.12.1)

- 議員定数12人
- 常任委員会 総務委員会 8 (8)
- 産業建設委員会 8 (8)
- 教育民生委員会 8 (8) ()内委員定数

● 議会の開催状況

(H28.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳情 件数
	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	
H 18	4	14	69	9	2	2	3	0	6
19	4	13	76	6	2	2	4	9	4
20	4	12	63	6	1	1	1	0	2
21	4	28	48	9	7	7	22	2	3
22	4	7	49	6	3	3	12	0	5
23	4	13	55	5	4	4	7	10	1
24	4	13	56	15	1	1	1	0	7
25	4	22	73	7	2	2	8	4	3
26	4	26	56	8	1	1	7	0	6
27	4	25	66	6	2	2	2	9	4
28	4	42	76	7	4	4	13	0	2

(1月～12月)

● 課別職員数

(H28.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	11	8	3
企画財政課	8	7	1
税務住民課	11	6	5
産業観光課	9	9	0
建設環境課	14	14	0
保健福祉課	15	7	8
会計室	3	0	3
議会事務局	2	1	1
教育課	4	2	2
公民館	4	3	1
保育所	13	0	13
児童館	1	0	1
調理場	1	0	1
合計	96	57	39

● 歴代議長 (町村合併後) (H28.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3. 31	昭和32. 9. 30
浅野 航海	昭和32.10. 1	昭和34. 9. 30
新井 清治	昭和34.10. 1	昭和40. 9. 30
関 龍雄	昭和40.10. 1	昭和44. 9. 30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢富士松	昭和48.12. 4	昭和50. 9. 30
岩崎栄一郎	昭和50.10. 1	昭和54. 9. 30
石田 行雄	昭和54.10. 1	昭和56. 9. 30
井上 泰爾	昭和56.10. 1	昭和58. 9. 30
井上 浩一	昭和58.10. 1	昭和60. 3. 12
白鳥 時雄	昭和60. 4. 16	昭和62. 9. 30
関野 正治	昭和62.10. 1	平成元年 9. 21
佐藤 高二	平成元年 9. 21	平成 3. 9. 30
君塚 秀雄	平成 3.10. 8	平成 5. 9. 21
岡村 甲純	平成 5. 9. 21	平成 7. 9. 30
鶴岡 清二	平成 7.10. 9	平成 9. 9. 18
貝塚 貞利	平成 9. 9. 18	平成10. 9. 17
君塚 亮一	平成10. 9. 17	平成11. 9. 30
貝塚 嘉軼	平成11.10. 7	平成13. 9. 14
伊藤 博明	平成13. 9. 14	平成15. 9. 30
伊藤 博明	平成15.10. 2	平成19. 9. 30
新井 明	平成19.10. 5	平成23. 9. 30
中村俊六郎	平成23.10. 5	平成27. 9. 30
大地 達夫	平成27.10. 2	在任中

● 歴代町長 (H28.12.26)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地重直	昭和30. 3. 31	昭和30. 5. 15
1	井上文吉	昭和30. 5. 16	昭和42. 5. 14
2	岩井敏夫	昭和42. 5. 15	昭和54. 5. 14
3	高梨秀治	昭和54. 5. 15	昭和62. 5. 14
4	滝口栄蔵	昭和62. 5. 15	平成 6. 1. 25
5	伊藤治昌	平成 6. 3. 13	平成10. 3. 12
6	加藤 長	平成10. 3. 13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田義廣	平成20.12.24	在任中

● 歴代助役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39. 1. 10	昭和42. 4. 17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47. 4. 1	昭和54. 5. 14
5	池田覚道	昭和55. 3. 1	昭和62. 5. 14
6	大谷良司	昭和62. 6. 15	平成 7. 6. 14
7	加藤 長	平成 7. 6. 15	平成 9.11.15
8	関 邦昭	平成10. 7. 1	平成12. 3. 15
9	吉野和美	平成13. 7. 1	平成19. 3. 31

※H19.4.1地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。(現在、副町長不在)

● 投票区別有権者数 (H28.12.2)

区分	地 区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,461	1,147	1,314
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,521	748	773
第3投票区	岩和田	885	413	472
第4投票区	上布施	492	244	248
第5投票区	実谷・七本	323	148	175
第6投票区	御宿台	1,305	605	700
総 数		6,987	3,305	3,682

● 歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和29. 2. 13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	昭和30.10.18	昭和42.12.19
3	浅野興典	昭和42.12.20	昭和47. 3. 31
4	和田正美	昭和47. 4. 1	昭和54. 5. 14
5	岩瀬 剛	昭和54. 7. 1	昭和62. 5. 14
6	吉田庸二	昭和62. 6. 15	平成11. 6. 14
7	五十嵐義昭	平成11. 6. 15	平成17.12.31

※H18.4.1 条例制定により置かないこととなりました

※H19.4.1 地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました。

● 最近の選挙における投票状況

(H28.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
参議院議員選挙 (県選出)	H28. 7.10	7,007	3,307	3,700	3,907	1,890	2,017	55.76	57.15	54.51
町議会議員選挙	H27. 9.20	6,909	3,254	3,655	4,752	2,252	2,500	68.78	69.21	68.40
県議会議員選挙	H27. 4.12	勝浦市・夷隅郡選挙区無投票								
衆議院議員選挙 (小選挙区)	H26.12.14	6,982	3,287	3,695	3,930	1,919	2,011	56.29	58.38	54.42
県知事選挙	H25. 3.17	6,969	3,277	3,692	3,199	1,508	1,691	45.90	46.02	45.80
町農業委員会委員選挙	H25. 3. 3	419	231	108	308	178	130	73.51	77.06	69.15
町長選挙	H24.12.16	6,993	3,288	3,705	5,557	2,623	2,934	79.47	79.77	79.19

財 政

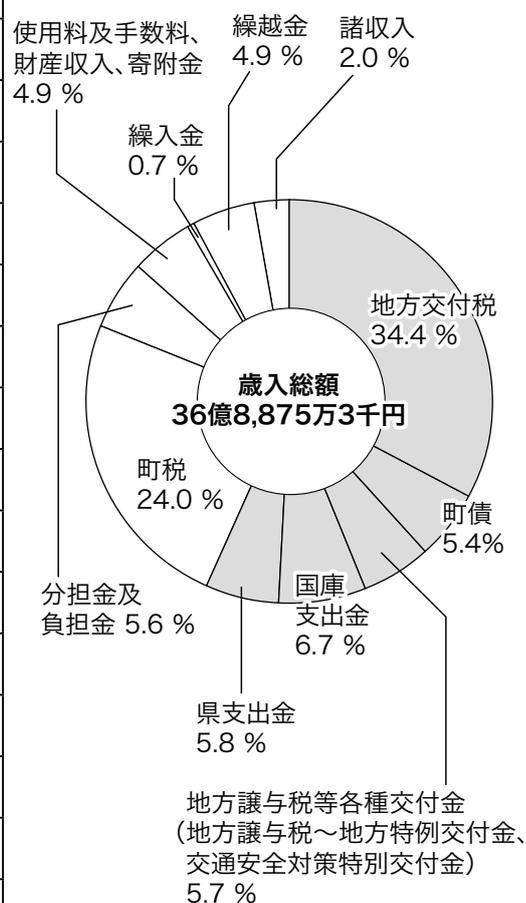
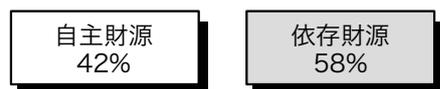
●平成27年度一般会計歳入決算

歳 入

(単位:千円 %)

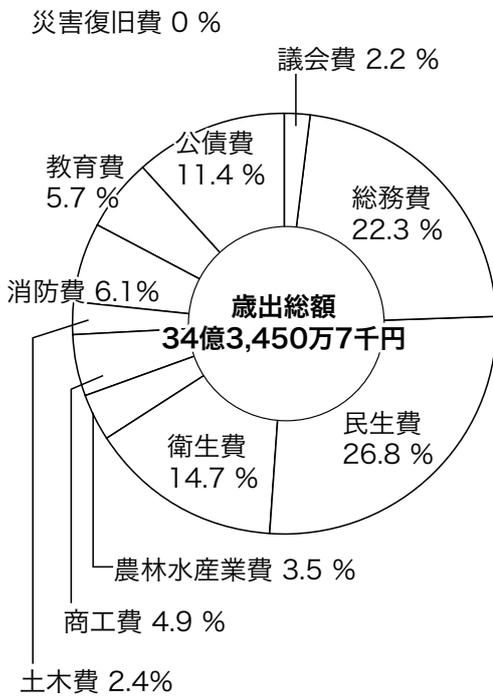
科 目	年 度	平成27年度		平成26年度	増 減	
		決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1	町 税	884,218	24.0	919,402	▲ 35,184	▲ 3.8
2	地方譲与税	39,663	1.1	37,989	1,674	4.4
3	利子割交付金	1,261	0.1	1,440	▲ 179	▲ 12.4
4	配当割交付金	4,600	0.1	6,326	▲ 1,726	▲ 27.3
5	株式等譲渡所得割交付金	4,811	0.1	4,425	386	8.7
6	地方消費税交付金	125,766	3.4	74,794	50,972	68.1
7	ゴルフ場利用税交付金	21,388	0.6	21,135	253	1.2
8	自動車取得税交付金	10,559	0.3	7,539	3,020	40.1
9	地方特例交付金	1,130	0.1	1,647	▲ 517	▲ 31.4
10	地方交付税	1,267,235	34.4	1,093,245	173,990	15.9
内 訳	普 通	1,180,803	32.0	1,008,263	172,540	17.1
	特 別	86,432	2.3	84,982	1,450	1.7
11	交通安全対策特別交付金	1,237	0.1	1,000	237	23.7
12	分担金及負担金	206,310	5.6	224,914	▲ 18,604	▲ 8.3
13	使用料及手数料	89,661	2.4	65,161	24,500	37.6
14	国庫支出金	248,593	6.7	187,084	61,509	32.9
15	県支出金	214,187	5.8	170,966	43,221	25.3
16	財産収入	24,480	0.7	18,910	5,570	29.5
17	寄附金	65,071	1.8	2,909	62,162	2,136.9
18	繰入金	25,857	0.7	70,753	▲ 44,896	▲ 63.5
19	繰越金	181,374	4.9	237,629	▲ 56,255	▲ 23.7
20	諸収入	72,652	2.0	75,827	▲ 3,175	▲ 4.2
21	町 債	198,700	5.4	189,200	9,500	5.0
合 計		3,688,753	100.0	3,412,294	276,459	8.1

●平成27年度一般会計歳入財源別構成比



※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

●平成27年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成27年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位:千円 %)

科 目	平成27年度		平成26年度	増 減	
	決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1.議 会 費	74,750	2.2	74,495	255	0.3
2.総 務 費	765,042	22.3	653,974	111,068	17.0
3.民 生 費	920,939	26.8	920,385	554	0.1
4.衛 生 費	505,143	14.7	515,796	▲ 10,653	▲ 2.1
5.農林水産業費	119,505	3.5	71,136	48,369	68.0
6.商 工 費	169,754	4.9	116,290	53,464	46.0
7.土 木 費	82,209	2.4	75,495	6,714	8.9
8.消 防 費	209,166	6.1	211,141	▲ 1,975	▲ 0.9
9.教 育 費	196,935	5.7	209,485	▲ 12,550	▲ 6.0
10.災害復旧費	0	0.0	19,454	▲ 19,454	▲ 100.0
11.公 債 費	391,063	11.4	363,268	27,795	7.7
合 計	3,434,507	100.0	3,230,920	203,587	6.3

※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

●財政の変遷

(単位:千円)

●性質別歳出

(単位:千円 %)

年度	当初予算額	決算額		地 方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
H17	3,491,000	3,907,242	3,728,482	729,828	4,364,131
18	2,731,000	3,001,895	2,808,157	798,676	4,240,511
19	2,748,000	3,071,376	2,923,047	802,373	4,098,612
20	2,770,000	3,056,516	2,871,169	865,119	3,922,612
21	2,664,000	3,373,155	3,152,291	947,476	3,694,063
22	2,930,000	3,496,477	3,269,253	1,063,386	3,403,340
23	3,140,000	3,554,851	3,302,855	1,120,656	3,226,470
24	3,490,000	3,896,852	3,692,887	1,075,519	3,373,815
25	3,000,000	3,509,305	3,271,677	1,137,030	3,322,485
26	3,135,000	3,412,294	3,230,920	1,093,245	3,203,694
27	3,202,000	3,688,753	3,434,507	1,267,235	3,059,389

科 目	平成27年度	平成26年度	増 減	
	決算額①	決算額②	①-② ③	③/②× 100
人 件 費	737,622	750,370	▲ 12,748	▲ 1.7
物 件 費	816,968	736,097	80,871	11.0
扶 助 費	272,414	273,268	▲ 854	▲ 0.3
維持補修費	31,859	28,821	3,038	10.5
補助費等	438,155	413,952	24,203	5.8
普通建設 事業費	219,701	162,641	57,060	35.1
災害復旧 事業費	0	19,454	▲ 19,454	▲ 100.0
公 債 費	391,063	363,268	27,795	7.7
繰 出 金	394,600	370,338	24,262	6.6
そ の 他 (積立金等)	132,125	112,711	19,414	17.2
合 計	3,434,507	3,230,920	203,587	6.3

●平成27年度 特別会計決算 (単位：千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	1,459,640	1,559,792
	歳出		1,421,020
介護保険 特別会計	歳入	989,146	993,628
	歳出		968,262
後期高齢者 医療特別会計	歳入	120,509	119,863
	歳出		119,681

●平成27年度 企業会計決算 (単位：千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	333,693	333,509
営業収益	238,300	237,944
営業外収益	95,393	95,565

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	311,555	307,946
営業費用	304,109	300,800
営業外費用	7,141	7,141
特別損失	105	5
予備費	200	0

●町有財産の状況

(H27決算)

土地	1,392,481㎡	財政調整基金	365,203千円	コミュニティ整備資金貸付基金	5,450千円
建物	41,987㎡	減債基金	51,075千円	教育施設建設基金	107,600千円
出資による権利	1,168,998千円	地域福祉基金	10,848千円	活力あるふるさとづくり基金	68,033千円
土地開発基金 預金	25,000千円	開発基金	1,725千円	児童福祉施設建設等基金	174,008千円
東日本大震災復興基金	5,190千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円	公共施設維持管理基金	183,136千円

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査
◎平成11年度、16年度、21年度、26年度は農林業センサス
(各年2月1日現在)

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
S40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98
21	125	21	15	89
26	96	21	13	62

●経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150以上 (a)	例外規定
S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	2	28	58	15	22	0
26	96	5	17	41	14	19	0

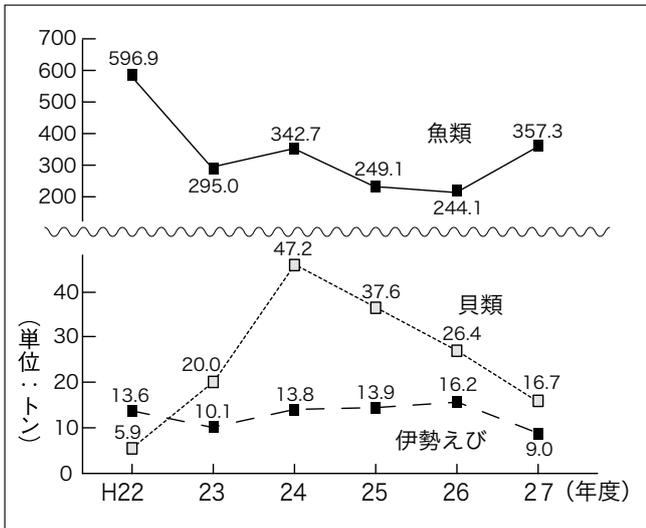
●農家の推移

年 度	総農家 世帯員数	経営耕地面積(ha)			水稻 (a)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	30	2	11,969
21	469	95	17	1	10,193
26	460	114	20	1	10,315

※総農家世帯員数及び水稻面積は御宿町の統計

水産業

●年次別水揚高の推移



●登録漁船隻数

(各年12月31日現在)

登録漁船隻数	年			
	H 24	H 25	H 26	H 27
御 宿	28	23	25	25
岩 和 田	78	71	76	72

●漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業 協 同 組 合	御宿岩和田漁業 協同組合御宿支所
組 合 員		
正 組 合 員	71	17
准 組 合 員	262	47
合 計	333	64

●主な魚種別水揚高 (港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位: トン)

魚種	年			
	H 24	H 25	H 26	H 27
ま ぐ ろ	6.0	11.9	3.5	9.2
か つ お	80.6	42.6	30.9	201.1
ぶ り	12.2	14.4	9.3	0.1
ひ ら め	24.0	8.4	8.3	5.6
た い	1.2	1.4	1.6	1.1
す ず き	1.3	1.1	0.7	0.3
き ん め	118.9	112.1	121.3	115.9
え び	13.8	13.9	16.2	9.0
あ わ び	2.2	2.6	2.3	1.0
さ ざ え	45.0	35.0	24.1	15.7
い か	68.0	40.4	47.1	6.0
雑 魚	142.4	16.8	21.4	18.0
合 計	403.7	300.6	286.7	383.0

観光業

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

区 分	年 度	24 年	25 年	26 年	27 年
	観光客数 (人)	夏季	180,610	172,786	188,658
年間		326,156	346,922	343,653	353,623
ホテル・旅館(軒)		11	11	13	41
ペンション 民宿・保養所(軒)		49	49	42	40
海の家(軒)		13	13	12	10
駐 車 台 数(台)		9,021	8,945	9,269	11,745
町の観光投入額(千円)		106,796	131,982	149,727	178,563

◎宿泊施設については、平成26年度までは町による集計
平成27年度からは夷隅健康福祉センター事業年報

●平成27年度各種イベント入込状況

行 事	入込数 (人)
おんじゅく花火大会 (8月)	9,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	2,450
おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月)	32,000
おんじゅくイルミネーション (12月)	1,300

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年 度	入場者数 (人)	入館収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H15	30,743	10,316	3,578
16	25,393	8,356	2,677
17	18,685	6,307	1,657
18	17,637	5,876	1,765
19	15,250	5,060	1,819
20	11,624	3,807	1,930
21	16,247	4,813	2,113
22	12,179	3,733	1,740
23	9,726	2,936	1,317
24	16,367	2,494	1,296
25	13,952	2,550	1,306
26	15,897	2,766	1,209
27	17,117	2,376	1,434

●御宿町営ウォーターパーク入場等の状況

年 度	入場者数 (人)	入場収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695
17	17,594	10,882	2,662
18	14,730	8,973	2,318
19	16,513	10,124	2,619
20	14,686	8,929	2,116
21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980
24	14,456	8,796	2,016
25	16,079	9,546	2,153
26	17,411	10,455	2,343
27	19,951	12,367	2,770
28	20,024	12,351	2,898

●平成27年度月の沙漠記念館企画展

内 容	展 示 期 間	入館者数(人)
つるし飾り展	平成27年 2月13日～平成27年 4月29日	7,501
水彩画 豊増良雄展	平成27年 5月 1日～平成27年 7月20日	2,417
スペイン展	平成27年 7月23日～平成27年 10月12日	2,563
加藤まさを原画展	平成27年 10月15日～平成28年 2月 9日	2,528
つるし飾り展	平成28年 2月11日～平成28年 4月26日	9,491

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年度12月31日現在 H23のみ2月1日現在)

年度	事業所(戸)	従業者数(人)	年間製造品出荷額等(百万円)
H18	10	93	820
19	8	91	838
20	11	139	1,411
21	9	119	962
22	8	123	1,012
23	11	132	1,125
24	9	132	1,427
25	8	126	1,228
26	8	127	1,235

※ H23 は経済センサス—活動調査より
 ※ H27 は経済センサス—活動調査の結果を集計中

●商業の状況(商業統計調査)

(H26.7.1)

中分類	項目	商店数(店)	従業員数(人)	年間商品販売額(百万円)	売場面積(m ²)
卸売業計		8	30	944	—
小売業計		72	310	3,471	5,994
	繊維、衣服、身の回り品小売業	5	10	x	753
	飲食料品小売業	27	155	1,793	1,711
	機械器具小売業	8	24	201	485
	その他の小売業	31	119	1,425	3,045
	無店舗小売業	1	2	x	—
合計		80	340	4,415	5,994

※経済産業省大臣官房調査統計グループ構造統計室商業統計班
 平成26年商業統計表より

※ xの数値は、事業所数が少ないため秘匿されています。

建設

●道路の内訳

(道路台帳 H28.4.1)

			単位	町道	
路実	線延	数	本	1,445	
		長	m	254,164	
内訳	改良済延長		m	81,682	
	未改良延長		m	172,482	
幅員別内訳	改良済	13m以上	m	38	
		5.5m以上	m	24,180	
		5.5m未満	m	57,464	
	未改良	5.5m以上	m	-	
		3.5m以上	m	7	
		3.5m未満	m	172,475	
うち自動車交通不能		m	122,104		
路面別内訳	未舗装道		m	150,952	
	舗装道	セメント系	m	4,443	
		アスファルト系	高級	m	-
			簡易	m	98,769
計		m	103,212		
橋	梁延長	延長	m	543	
		延長	m	413	

●建築届出件数の推移

年	区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H21		50	0	0	3	0	7	60
22		5	0	0	0	0	1	6
23		2	0	0	0	1	2	5
24		0	0	0	0	0	4	4
25		11	0	0	0	0	11	22
26		0	0	0	0	0	2	2
27		3	0	0	0	0	1	4

●町道の状況

(道路台帳 H28.4.1)

実延長 254,164m	
舗装済延長 103,212m	未舗装 150,952m

●林道の状況

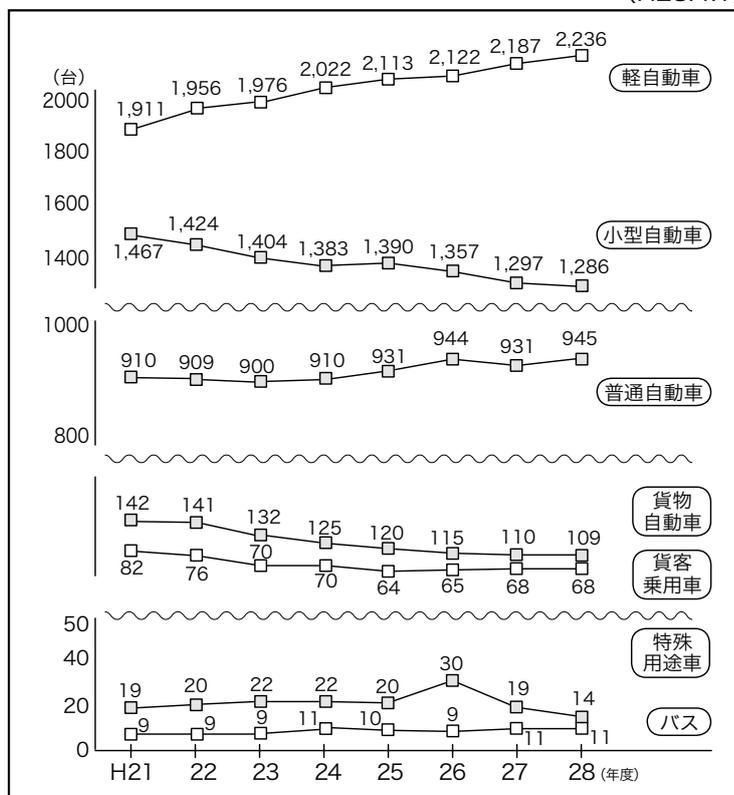
(林道台帳 H28.4.1)

延長 12,378m

交通・防災

●自動車保有台数の推移

(H28.4.1)



(千葉県自動車税事務所調べ他)

●消防の施設状況

(H28.4.1)

消防ポンプ車	6台	防火水槽	84か所
軽小型ポンプ積載車	2台	消火栓	178台
指揮広報車	1台	小型ポンプ	6台
防災広報車	1台	小型ポンプ積載照明車	1台

●消防団

(H28.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	13	5	9	30	123	184

●火災発生件数

(H28.12.1)

年次	火災件数				火災面積 (㎡)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H22	3	1	0	2	236	0
23	2	1	1	0	26	150
24	1	0	0	1	0	5,000
25	2	1	0	1	42	3
26	4	2	0	2	91	53
27	3	2	0	1	3	0

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (各年12月31日現在)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H21		20	1	30
22		19	0	27
23		23	0	30
24		20	0	25
25		22	0	27
26		30	1	43
27		10	0	11

●災害時の避難場所

	名称	所在地
1	御宿中学校	新町68-2
2	旧岩和田小学校	岩和田1084
3	布施小学校	上布施909
4	旧御宿高校	久保1528-1
5	御宿町営野球場	久保1135-1
6	御宿児童館	新町419-6
7	実谷区民館	実谷579-1
一時避難場所		
8	サンドスキー場	岩和田1354
9	浅間山	新町56
10	御宿台多目的広場	御宿台29-1
11	ビューパレー御宿	須賀488-1
12	ビクトリマンション	久保1878
13	シーサイドパレス御宿	新町816-23
14	ローレルプラザ御宿第1	浜467-3
15	センチュリー御宿シーサイド2号館	浜208-2
16	シーサイドサーフ御宿	新町854
17	エスカール御宿	須賀496-1
18	クアライフ御宿(8:00~17:00)	浜2143-2
福祉避難所		
19	御宿町地域福祉センター	久保1135-1

● 消火栓の設置個数

(H28.4.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	15	六軒町	8
浜	10	岩和田	16
高山田	6	実谷・七本	12
久保	15	上布施	22
新町	13	御宿台	61
合計			178

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

保 健

(保健福祉課調べ H28.10)

● 胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H22	3,810	1,134	29.8%
23	3,800	1,072	28.2%
24	4,354	1,075	24.7%
25	4,922	1,007	20.5%
26	4,355	1,098	25.2%
27	4,270	1,063	24.9%
28	4,290	1,029	24.0%

● 胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H22	4,190	537	12.8%
23	3,640	508	14.0%
24	4,484	535	11.9%
25	4,526	508	11.2%
26	4,392	594	13.5%
27	4,349	514	11.8%
28	4,391	492	11.2%

● 子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H22	2,844	365	12.8%
23	2,843	368	12.9%
24	3,064	345	11.3%
25	3,044	364	12.0%
26	2,985	373	12.5%
27	2,978	344	11.6%
28	2,948	347	11.8%

● 乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H22	2,657	626	23.6%
23	2,640	664	25.2%
24	2,906	621	21.4%
25	2,876	634	22.0%
26	2,757	653	23.7%
27	2,785	649	23.3%
28	2,823	677	24.0%

● 大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H22	4,115	1,008	24.5%
23	4,102	1,061	25.9%
24	4,891	1,092	22.3%
25	4,414	1,073	24.3%
26	4,802	1,179	24.6%
27	4,685	1,158	24.7%
28	4,692	1,075	22.9%

● 前立腺がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H24	2,336	377	16.1%
25	2,349	362	15.4%
26	2,342	399	17.0%
27	2,354	365	15.5%
28	2,358	392	16.6%

年金・医療・保健

● 国民年金受給者の状況

(各年度決算)

年 度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	3,000	2,007,230	3,124	2,061,635	3,219	2,149,211
障害基礎年金	114	98,673	118	100,001	114	97,824
遺族基礎年金	24	18,640	18	13,710	17	12,055
寡 婦 年 金	4	1,888	5	2,271	4	1,782
老 齢 年 金	198	92,209	161	73,739	143	65,903
通算老齢年金	72	16,776	64	15,095	57	13,947
旧国民年金 障 害 保 険	8	7,078	7	5,989	6	5,071
合 計	3,420	2,242,494	3,497	2,272,440	3,560	2,345,793
福 祉 年 金	0	0	0	0	0	0

● 介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年 度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付金 (千円)
H21	567	568	281	91	631,502
22	522	496	273	98	686,146
23	599	559	271	104	707,104
24	629	615	308	121	780,175
25	643	606	339	123	838,903
26	650	644	369	109	876,943
27	666	649	365	135	913,259

● 特定健康診査受診状況 (御宿町国民健康保険)

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H23	2,540	770	30.3%
24	2,561	838	32.7%
25	2,577	841	32.6%
26	2,548	841	33.0%
27	2,489	786	31.6%
28	2,433	768	31.6%

● 後期高齢者医療保険加入者及び給付状況 (各年度決算)

年 度	加入者数	医療費(町支弁額) (千円)
H23	1,736	99,067
24	1,760	97,505
25	1,770	112,410
26	1,789	108,654
27	1,819	111,806

● 国保健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年 度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
H19	2,505	2,528	829	1,386	4,743	426,953	211,990	936,152	1,575,095
20	1,837	3,083	225	0	3,308	553,700	66,814	0	620,514
21	1,833	3,141	155	0	3,296	639,638	42,190	0	681,868
22	1,823	3,079	184	0	3,263	645,260	39,462	0	684,722
23	1,827	3,053	193	0	3,246	725,914	50,697	0	776,611
24	1,853	3,072	204	0	3,276	764,277	56,513	0	820,790
25	1,851	3,062	176	0	3,238	766,403	44,459	0	810,862
26	1,829	2,987	141	0	3,128	786,053	20,158	0	806,211
27	1,822	2,918	121	0	3,039	799,593	23,713	0	823,306

環境

●ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346
18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064
23	3,218	637	3,855
24	2,963	632	3,595
25	2,602	623	3,225
26	2,554	667	3,221
27	2,491	594	3,085

●し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

年 度		H21	22	23	24	25	26	27
処理計画人口	(人)	8,043	8,045	8,012	8,017	8,000	7,878	7,809
①非水洗化人口	(人)	1,558	1,463	1,396	1,327	1,255	1,132	1,082
・計画収集人口	(人)	1,532	1,440	1,375	1,307	1,236	1,115	1,067
・自家処理人口	(人)	26	23	21	20	19	17	15
②水洗化人口 (浄化槽)	(人)	6,485	6,582	6,616	6,690	6,745	6,746	6,727
し尿収集の状況	(kl)	3,948	3,719	3,691	3,719	3,691	3,503	3,411
①し尿	(kl)	1,450	1,360	1,242	1,287	1,256	1,189	1,111
②浄化槽汚泥	(kl)	2,498	2,359	2,449	2,432	2,435	2,314	2,300
収集職員数	(人)	3	3	3	3	3	2	2
バキューム車	(台)	1	1	1	1	1	1	1

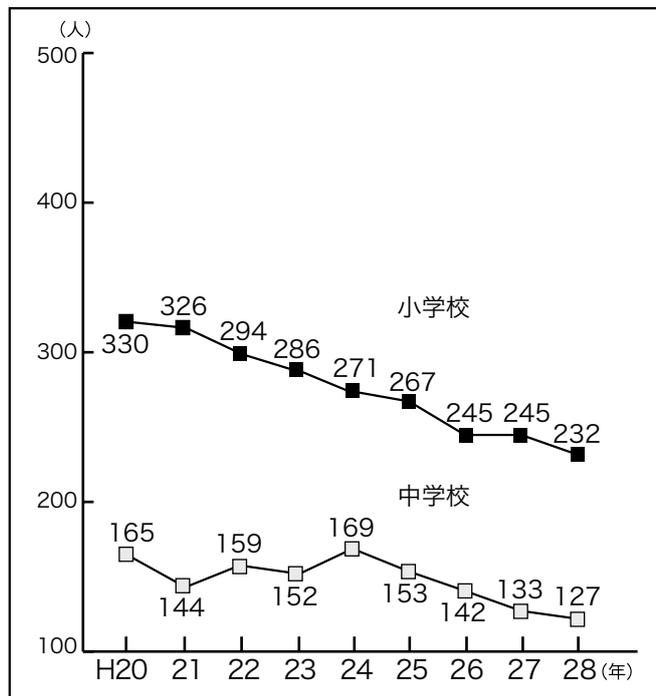
水道

●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年 間 取 水 量 (m ³)	年 間 受 水 量 (m ³)	年 間 給 水 量 (m ³)	年 間 使 用 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 給 水 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 使 用 水 量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資 本 費 (円・銭)	施 利 設 利 用 率 (%)
H17	7,732	3,478	838,132	365,410	975,791	919,317	79,816	76,610	313.62	203.97	35.30
18	7,784	3,522	828,374	365,407	932,438	908,225	77,703	75,685	287.15	177.44	36.01
19	7,837	3,575	943,733	305,058	995,719	907,427	82,977	75,619	284.77	175.60	38.35
20	7,891	3,629	929,204	296,813	970,495	885,025	80,875	73,752	294.50	173.40	37.48
21	7,898	3,676	876,441	278,062	943,371	888,952	78,614	74,079	281.60	164.89	36.43
22	7,878	3,709	821,270	314,927	931,822	912,788	77,652	76,066	276.95	158.63	35.98
23	7,849	3,716	802,435	344,920	961,159	905,822	80,097	75,485	294.96	157.45	37.01
24	7,757	3,727	778,067	340,519	915,578	891,752	76,298	74,313	297.73	156.86	33.04
25	7,736	3,760	841,933	351,325	986,670	933,590	82,223	77,799	279.46	149.36	35.61
26	7,628	3,787	762,691	347,315	922,794	868,329	76,900	72,361	350.32	226.33	33.31
27	7,580	3,792	743,148	347,353	915,820	871,777	76,318	72,648	335.58	194.86	32.96

教 育

● 児童・生徒数の推移 学校基本調査 (各年5月1日現在)



※布施小学校にはいすみ市分も含む

● 御宿町教育委員会 歴代教育長 (H28.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28. 4. 1	昭和 43. 9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10. 1	昭和 47. 4.30
3	統合教育委員会	昭和 47. 5. 1～平成 3. 3.31	
4	大鐘 孝	平成 3. 4. 1	平成 8. 3.31
5	遠山農夫雄	平成 8. 4. 1	平成11. 3.31
6	米本 弘夫	平成11. 4. 1	平成15. 3.31
7	岩村 實	平成15. 4. 1	平成19. 3.31
8	佐藤 和己	平成19. 4. 1	平成23 3.31
9	浅野 祥雄	平成23. 4. 1	在任中

● 社会教育施設利用状況 (年間利用者数) (教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H19	30,461	6,324	13,251	1,733	7,157
20	25,010	7,026	15,475	2,135	6,836
21	25,603	8,082	16,069	1,688	7,548
22	25,534	7,744	14,224	2,162	7,732
23	25,387	6,533	14,288	2,466	7,699
24	24,896	6,624	16,504	2,766	6,739
25	26,606	6,746	17,279	3,139	6,671
26	25,261	7,518	15,248	2,204	7,160
27	25,115	8,107	16,151	2,528	6,647

● 文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室 (蔵書 9,239 冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五論文庫、70 か国の教科書 32,077 冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1 F 企画展示室、ミュージアムショップ 2 F 加藤まさを展示室 野外ステージ

● スポーツ施設等

名称	施設・内容
町 営 運 動 場	野球場、弓道場
海 洋 セ ン タ ー	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25m プール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート 6 面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー 3 種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場 18 ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ 関係遺品・カワフツス口号櫓	久保	個人	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54.6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝蔵寺	H8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の群像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

テカマチャルコ市(メキシコ)
平成25年10月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ぼうぼうあたま博物館
(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結

人の動き ※住民基本台帳人口数 7,718 (▲5) 男3,659 女4,059 世帯数3,688 (平成28年11月30日現在)	ダムの貯水状況 貯水量 558,000m ³ 貯水率 96.4% (平成28年12月5日現在)
慶弔 出生 1 死亡 14 (平成28年11月届出)	町浄水場の水質検査 平成28年11月11日 採水の検査結果 放射性セシウム 『不検出』
御宿分署の出動状況 火災発生件数 0 救急件数 48 (平成28年11月中) 御宿分署 ☎80-0136	エビアミー号利用状況 乗車人数 449人 平成28年11月中
交通事故発生状況 発生件数 18 死者数 1 負傷者数 18 (平成28年1月1日～11月30日)	

地元塗装専門店だから、細かい対応もお任せ!
低コスト&短時間で自家メンテナンス! 見積り無料!!

外壁塗装リフォーム 安心の品質・工事費・税コミでこの価格!

シリコン^{◎◎◎} ※フラインジシリコン
フィッシュ 使用

夏の節電対策に
屋根の遮熱塗装

¥598,000 最大
10年保証
外壁・屋根
いたします

ASTEC 使用

¥238,000

PAINT SERVICE
K-STYLE 施工事例
多数掲載
 ISSIMI BASE

TEL.0470-87-7542
 〒299-4503 いすみ市御宿町和泉3346-7
<http://nurikaepro.jp/> 外壁塗装 K-STYLE 検閲

在宅介護でお困りの事が御座いましたらご相談ください。
 お手伝いさせていただきます。

スタッフも募集しています。

ケアプラン作成・訪問介護

NOAH(のあ)

御宿町 岩和田 1056 電話 60-3868

社会で生き抜く力を身につける

学校法人 中央国際学園

中央国際高等学校

御宿町久保1528 0120-89-0044

太陽光発電・蓄電池
 太陽光発電メンテナンス・補聴器

PANA CLAIR シーエス
あきば

御宿町新町312
 TEL 68-2157

買ったあともおまかせください!
「即日訪問」で安心サポート

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶ オール電化 御宿町 検索

ホール葬を
 ご希望の方は
 ご相談ください
 (心和ホール)

家族の絆を大切に
 あたたかく、静かなお別れを...

費用をおさえたい心のこもったお式

有藤ライフサービス 0120-64-0071

少人数の家族葬から社葬までおまかせください

やすらぎの
 セレモニーホール **御宿法輪閣**

寺院葬も自宅葬も経験豊かなスタッフが対応いたします

アスカ ☎0470-60-2711 御宿町須賀1629-1

広告募集中

町では、「広報御宿」に有料広告を掲載しています。
 店舗・企業の宣伝や求人募集などに是非ご利用ください。

○料 金 / 1回1枠町内7,500円 町外9,000円
 (6ヵ月継続申込者は1回につき500円割引)

○サイズ / このスペースの大きさ

○申込・問い合わせ 企画財政課 TEL68-2512

納 御宿町活力ある
 ふるさと づくり寄附金
 税

4月～11月末日現在

寄附件数 寄附総額

2,104件 3,665万5千円

記念品の提供については、企画財政課(68-2512)へお問い合わせください。